



The 470 Class Kanto Championships Qualifier 2019

2019 関東470選手権予選レース 兼 第12回関東470マスターズ選手権 兼 2019年度関東実業団ヨット選手権大会（470級）

期 間： 2019年5月18日（土）～5月19日（日）

場 所： 神奈川県藤沢市 江の島ヨットハーバー

主 催： 関東470協会

後 援： 神奈川県セーリング連盟[19-06]

Organizing Authority (OA): 関東470協会、神奈川県セーリング連盟

NOTICE OF RACE

1. 規則

- 1.1. 本レガッタは、2017-2020 セーリング競技規則(以下「規則」という)に定義された規則を適用する。
- 1.2. 規則 42 違反に対し付則 P を適用する。
- 1.3. 本大会の全ての規則を決定するのは次の通りとする。
 - 1.3.1. [SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。
 - 1.3.2. [NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

2. 欠番

3. 参加及び資格

- 3.1. 参加選手は各国連盟（MNA）会員登録済みの者。
- 3.2. 参加選手は各国470クラス協会会員登録済みの者。その国に470クラス協会が無い場合は、各国連盟（MNA）の許可を得ていること。
- 3.3. 第12回関東470マスターズ選手権
NoR3.1・3.2に加え、スキッパー・クルーのどちらかが40歳以上、またはチームの合計年齢が70歳以上。
- 3.4. 2019年度関東実業団ヨット選手権大会
 - 3.4.1. NoR3.1、3.2に加え、主たる生計の手段を勤労により得ている者により構成されるチームとしチームメンバー

は所属する事業所の同一性を問わない。但し、少なくとも1名のメンバーの勤務場所が関東実業団ヨット連盟管轄の各都県に存在する事。

3.4.2. チーム名（所属）は、原則として所属の企業名、団体名、職業名等が分かる名称とする。

3.5. 参加資格のある艇は、大会 web サイト <http://www.enoshima470.org/> の『オンラインエントリーフォーム』に入力し、必要な手数料を支払うことにより、参加申込みする事ができる。

3.6. 2019年5月9日(2400 Japan Time, GMT+9)までにエントリーを完了した艇は、Early Entry Fee（早期参加費）とする（NoR4.1を参照）。

3.7. エントリーは上記の期限を過ぎても大会の5日前まで受付可能で、その後のエントリーは大会実行委員会の裁量で受付される。

3.8. コーチ、チームリーダー、参加国の代表者は、大会の3日前までに <http://www.enoshima470.org/> の『オンラインエントリーフォーム』に入力すること。コーチエントリー費は、受付登録時に現金にて支払うこと。（NoR4.1を参照）

4. 参加料

4.1. 必要な参加料は次の通りとする。

参加料は日本円で表示され、消費税を含む。

Class	Entry Fee	Early Entry Fee
470	15,000 円	12,000 円

4.2. 参加料の返金を行わない。

4.3.

4.4. その他の料金 ハーバー使用料金は各自負担とする。

4.5. 参加料の支払いは銀行振込で受け付ける。

4.6. 銀行振込の支払いは下記口座に行くこととする。

【参加料振込先】 三菱東京 UFJ 銀行 店番 5 3 7 五反田支店

普通預金 口座番号 0 5 3 6 5 5 0 エノシマセーリング カトウマサコ

※1 艇分振込みの場合 **K**+Sail No.+振込者名 をご入力ください。

例：**K**4700 ヨナナ知

※複数艇分一括振込の場合 **K**+艇数+団体名 をご入力ください。

振込名義名は半角カタカナで40文字まで入力可能ですが、三菱東京 UFJ 銀行は、最高12文字までしか振込先には表示されません。振込名義名は『半角カタカナ12文字以内』で、振込み団体名が分かる様（こちらで判断出来る表示名）にてお振込下さい。〇〇大学医学部場合などは下記の様に短縮して団体名が分かる様（こちらで判断出来る表示名）をお願いします。

例：**K**30000ダイイガクブ（3艇 〇〇大学医学部）

例：**K**20000イカシカダイ（2艇 〇〇医科歯科大学）

5. レガッタフォーマット

5.1. 大会は6レースが予定され、フリートを分けて行われる。

5.2. 参加艇数に応じて下記の様にフリート分けを行う。

- 40 艇以下 1 フリート
- 41 艇～80 艇 2 フリート
- 81 艇以上 3 フリート

上記のフリート分けはエントリー開始後 OA の裁量で変更する可能性がある。

6. 日程

6.1. レース日程

日付		時刻
Day1 5月18日(土)	受付登録・計測 開会式 最初の予告信号予定時刻	0800-0850 hrs. 0900 hrs. 1035 hrs.
Day2 5月19日(日)	最初の予告信号予定時刻 表彰式・閉会式	TBA 1600 hrs.

6.2. 最初の艇長会議は5月18日の開会式で行われる。

6.3. 1日4レースまでは行われる。

6.4. 最終日の予告信号は1400より後には発しない。

7. [NP] [DP] 装備検査

7.1. 各艇は、計測時に有効な MC/MF (Measurement Certificate including Measurement Form) を提示するものとする。

7.2. 艇または装備は、規則 78 に準じ、規則に従っていることを確認するために、いつでも検査されることがある。

7.3. テクニカル委員会は規則 92 に従い、任命されるものとする。

8. 帆走指示書

帆走指示書は、レース・オフィスと大会 web サイトにて登録受付までに入手できる。大会のその他の公式文章も帆走指示書と一緒に公開される。

9. 開催地

9.1. NoR Appendix A は、レガッタ・ハーバーの場所を示す。

江の島ヨットハーバー

〒251-0036 神奈川県藤沢市江の島1丁目12-2

9.2. NoR Appendix B は、レース・エリアの場所を示す。

10. コース

帆走するコースはトラペゾイド・コース、ウィンドワード/リーワード・コースとする。

11. 得点

11.1. 付則 A の低得点方式を適用する。

11.2. 大会の成立には1レースを完了する事が必要である。

11.3. 3レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。

11.4. 3 レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

12. [NP] [DP] 支援艇

- 12.1. 支援艇は、OA に登録され、法律及び、大会支援艇規則を遵守する必要がある。OA の裁量で登録を拒否出来、任意に登録を受け入れることができる。
- 12.2. 登録された支援艇は、必要に応じて救助艇として行動し、レース委員会または OA の指示に従わなければならない。
- 12.3. 支援艇は、ヨットモーターボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入していること。
- 12.4. 支援艇のすべてのドライバーは日本国内の海技免状を持っていなければならない。海外支援者のための制限つき海技免状については、[Guide for Operator Card and Boat Inspection](#) を参照してください。

13. [NP] [DP] 停泊

艇は、ハーバーの指定された場所に保管しなければならない。

14. [DP] 無線通信

緊急の場合を除き、レース中の艇は、無線送信も、すべての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。またこの制限は携帯電話にも適用される。

15. 賞

- 15.1. 2019 関東 470 選手権予選レース
本大会の上位 35 チームに関東 470 選手権の参加資格が与えられる。但し、2018 年の全日本 470 選手権に出場したスキッパー、関東学生ヨット連盟で関東 470 選手権に推薦されたスキッパーは除く。
- 15.2. 第 12 回関東 470 マスターズ選手権
1~3 位 メダル
- 15.3. 2019 年度関東実業団ヨット選手権大会
 - 15.3.1. 1~3 位 賞状及び盾の授与
 - 15.3.2. 上位 8 チームを高松宮妃記念杯第 65 回全日本実業団ヨット選手権大会（平成 31 年 9 月 14 -16 日 鹿児島市平川特設セーリング会場）への関東水域代表チームとして推薦する。同一企業から複数チームの参加があった場合、2 つ以上の チームが対象になった場合も該当する全てのチームを推薦対象とする。
 - 15.3.3. 全日本実業団ヨット選手権大会 4 7 0 級の優勝 チームについては、そのスキッパー 1 名に対し平成 32 年度全日本 470 選手権大会（平成 32 年日程未定 江の島ヨットハーバー）への参加資格が与えられる。
- 15.4. 海外の選手が参加する場合はオープン参加とし、順位は通常通りにつけるが、NoR15.1 の賞は授与しない。

16. [DP] [NP] 肖像権、カメラ及び電子機器

- 16.1. 選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または装備に関する動画、スチール写真および撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。
- 16.2. 艇は、OA により指定されたカメラ、音響機器および測位機器を、クラス規則 C.5.1 (a) (3) に従って搭載するよう要求されることがある。
- 16.3. 上位 3 チームの選手、および各レースの上位選手は、毎日メディアにインタビューされることがある。
- 16.4. 選手は、レガッタについてメディアにインタビューされることがある。

17. 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則 4[レースすることの決定]参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

General Information (Not part of the Notice of Race)

➤ The sailing conditions

天気予報 http://www.windguru.cz/int/index.php?sc=208567&sty=m_menu

天気図 <http://www.jma.go.jp/en/g3/>

潮見表 <http://wisuki.com/tide/383/enoshima>

➤ Boat Park Storage

江の島ヨットハーバー

湘南なぎさパーク

Phone: 0466-25-2211

Email Address: info@enoshima-yacht-harbor.jp

<http://enoshima-yacht-harbor.jp/index4.htm>

➤ Accommodation & Travel

JTB Travel <http://www.jtbcorp.jp/en/index.asp>

HIS Travel <http://www.no1-travel.com/>

Rakuten Travel <http://travel.rakuten.com/>

Kanagawa Pre-Games Training Camps Invitation Committee

<http://www.kanagawa2020.jp/accommodation/>

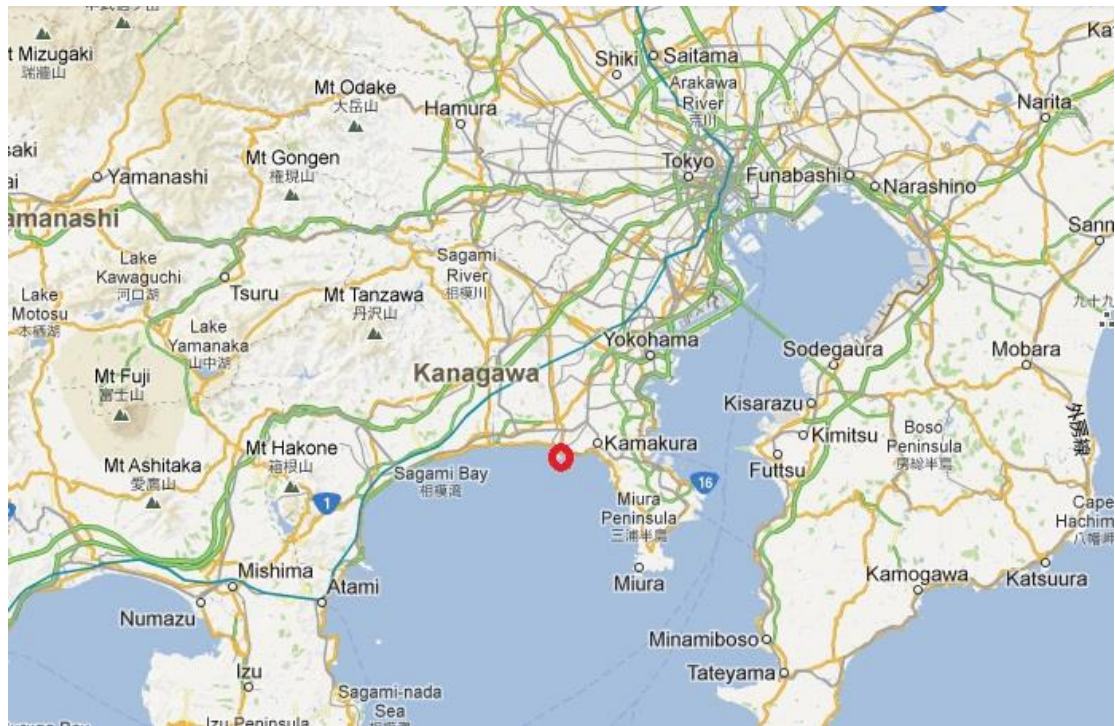
Airbnb <https://www.airbnb.com/?locale=en>

➤ FURTHER INFORMATION

大会 web サイトお問い合わせフォームからご連絡下さい。

大会 web サイト URL: <https://www.enoshima470.org/>

Appendix A



Appendix B COURSE AREAS

